



今日も無事でいてほしい Safe Community みんなで声かけいのちを守る とわだセーフコミュニティ

十和田市セーフコミュニティ

検索

問 まちづくり支援課
セーフコミュニティ係 ☎ 6777

8月は「十和田市いのちを守る運動月間」

市内では、自殺や死亡事故により年間60人もの尊い命が失われています。家庭や職場、地域で声を掛け合い、みんなで自殺や死亡事故を防ぎましょう。

*自殺や死亡事故を防ぐ8つのポイント

- ①心身の疲労回復や体調管理に努めましょう
- ②悩みごとは、周囲の人や関係機関に相談しましょう
- ③深い川や用水路には近付かないようにしましょう
- ④外出時は、小まめに水分補給を行いましょ
- ⑤高い所の作業では、無理な動作を控えましょ
- ⑥火を扱うときは、十分に気を付けましょ
- ⑦車やバイク、自転車などを運転するときは、交通マナーを守り、歩行者を優先しましょ
- ⑧夜間に出歩くときは、反射材を身に付けましょ

十和田市いのちを守る運動月間総決起大会
安全安心なまちづくり研修会を開催します

皆さんの参加をお待ちしております。



とき 8月2日(金)午後2時～ ところ 市民文化センター

セーフコミュニティ活動を紹介します

安全・安心なまちづくりのため、市内ではさまざまな取り組みが行われています。



地域の防犯を呼び掛ける南小学校のリトル・ジャンプチームと防犯パトロール隊。十和田地区「春の安全・安心旬間」推進大会より

学校内で発生したけがの状況を報告し、注意を呼び掛ける児童。沢田小学校「さわやか健康教室」より



毎年1,000世帯の高齢者宅を訪問し、履物に反射材を取り付ける交通安全母の会の皆さん

とわだの文化財 9 ～十和田市の文化財を紹介するコーナーです 問スポーツ・生涯学習課 ☎ 2313

青森県無形民俗文化財（指定）
記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財（選択）

なんぶきりだかぐら 「南部切田神楽」

昭和31年5月14日に「青森県民俗文化財」第1号に指定された青森県を代表する民俗芸能。また、平成16年には、国の「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に選択された。



ごんげんまい
権現舞



さんばそう
三番叟

南部切田神楽は、切田地区に伝承される神楽で、昭和三十一年に青森県無形民俗文化財第一号に指定された青森県を代表する民俗芸能である。

産土神社（その地区の神社）である切田八幡神社の信仰に付随し、代々、下切田集落の長男に口伝されてきたもので、多くの演目が伝承されている。狂言や謡の中に土地特有の訛りを残しているのが特徴である。

伝承では、天保年間（一八三〇年頃）に、岩手県一戸町小鳥谷の舞太夫・松之助が、数年切田に居住し、神楽を七十五曲伝授したと言われている。

演目は、権現舞・鶏舞・三番叟・山ノ神・寅ノ口など約四十数演目伝承されている。中でも、代表的演目である権現舞は、五頭の獅子頭が揃って、ホラ貝・太鼓・笛・手平鐘の激しいリズムに乗って勇壮に舞い、家内安全、無病息災、豊作祈願を行う。

毎年九月十五日、切田八幡神社例大祭で権現舞が奉納されるほか、切田まつり・お籠り（切田八幡神社）・涅槃会（正法寺）で定期的に演じられている。

そのほか、二月に開催される十和田市伝統芸能まつりに隔年で開催している。また、三、四年に一度、切田地区の集落を回り、舞を披露する「霞廻り」も行われている。（文責：市文化財保護協会）